



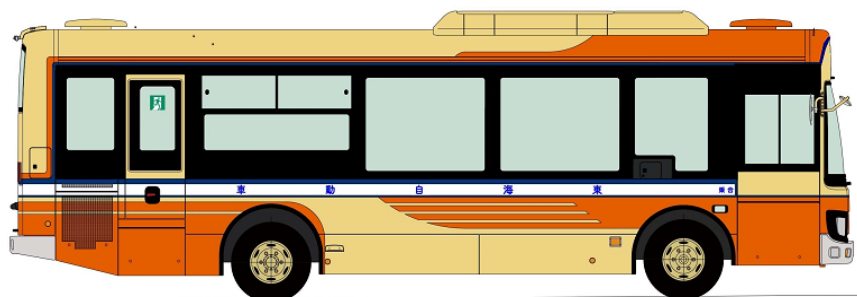
第22-16号

2022年11月9日

## 東海自動車(株) 創立105周年企画 復刻デザイン塗装の路線バスを導入！ ～11月17日より伊豆市を中心に運行～

東海自動車株式会社（本社：静岡県伊東市 代表取締役：金野 祥治）では、創立105周年※の記念企画として、東海自動車株式会社が昭和後期に運行していた車両デザインを復刻した、新車の中型路線バスを、株式会社東海バスに導入します。

この復刻デザイン塗装の路線バスは、日野自動車製の最新の車両に、1960年代から1970年代にかけて伊豆の各地を走っていた路線バスのデザインが再現された“どこか懐かしい最新の路線バス”となっております。この復刻デザイン塗装の路線バスは11月17日（木）より主に伊豆市内にて運行します。



[復刻デザイン路線バスのイラスト]

復刻デザイン塗装の路線バスについての詳細は下記のとおりとなります。

※東海自動車株式会社は、1917年に伊東自動車株式会社として設立され、2022年で創立105周年を迎えました。

## 記

### 1. 車種・導入台数

日野自動車製：中型路線バス（復刻デザイン塗装・ノンステップ） 1両

### 2. 所属営業所

株式会社東海バス修善寺営業所（静岡県伊豆市年川 70-1）

### 3. 運行開始日

2022年11月17日（木）予定

### 4. 主な運行路線

天城峠線をはじめとする修善寺営業所管内の路線

### 5. 「復刻デザイン塗装」について

当社の路線バスとして、1960年代から1970年代に活躍した車両デザインを最新の車両にて、復刻塗装しました。最新の車両は当時の車両と比べ、客席窓の面積が広いなど、ボディ骨格も大きく異なりますが、静岡日野自動車(株)およびジェイ・バス(株)宇都宮工場の協力のもと、当時のデザインを再現しました。

現行の標準カラーはオレンジとイエローの2色をメインに使用していますが、復刻デザインでは当時、実際に使用していたカラーでの塗装はもちろんのこと、“乗降口ドアやホイールもボディ色”とし、“東海自動車のロゴ”、“日野自動車の立体エンブレム”を採用するなど、再現度を高めています。これにより、先日、大規模なリニューアルを行ったボンネットバス「伊豆の踊子号」にも通ずるカラーイメージとなっております。



ボンネットバス「伊豆の踊子号」

なお、機能面ではドライバー異常時対応システム（EDSS）、バックソナーシステム、LEDヘッドランプ、ICカード対応運賃箱、デジタルタコグラフ、ドライブレコーダーなど最新装備を搭載しております。

### 6. 車両仕様

(1) 型式等：日野 Rainbow 2KG-KR290J4 郊外Ⅱ型

210馬力 2016年ポストポスト新長期排出ガス規制適合車、  
J-OBⅡ（車載式故障診断装置）規制対応車

(2) 車両サイズ：全長 8,990mm、全幅 2,300mm、全高 3,045mm、ホイールベース 4,400mm

(3) お客さま定員：55名（座席 27名＋立席 27名＋乗務員 1名）

## 7. その他

2022年12月に本車両を活用したツアー商品を造成予定です。詳細については、改めてご案内します。

以上

このニュースリリースに関するお問い合わせは、次の担当までお願いします。  
東海自動車株式会社 広報・CSR推進課 日下部・土屋 TEL：0557-36-1111